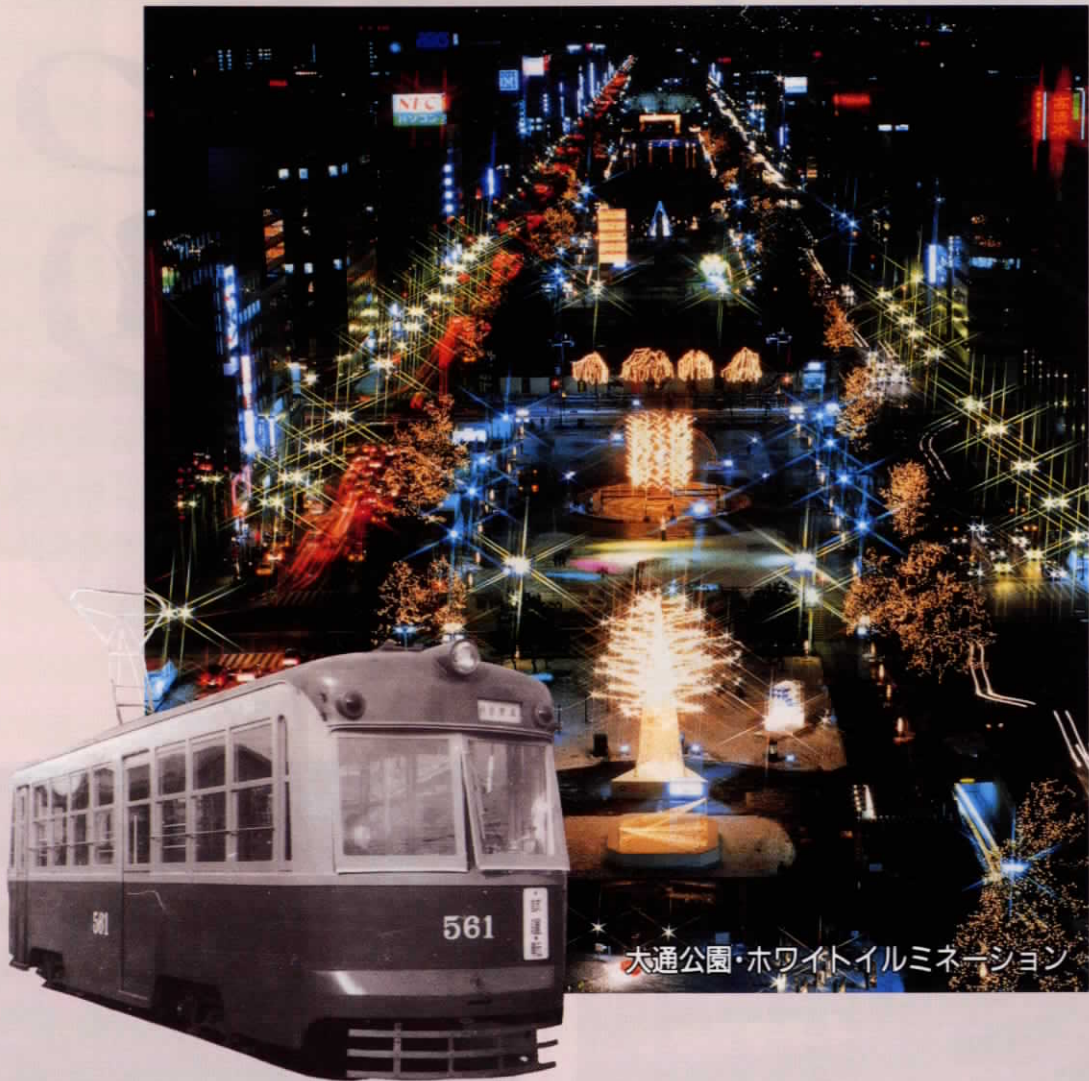


市電の ふるさと



鋼製2軸ボギー電動客車：定員90人
(昭和28年10月～43年10月)

市電まつり

第三回市電まつりが、八月二十二日(日)に電車事業所と南二十二条西十五丁目のグラウンドを会場に開催されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、約二万人の市民の方が参加し、盛会のうちに終了しました。

まつりの企画、運営に携われた方々をはじめ、ご協賛、ご協力をいただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。



花電車

市電まつりにすっかり定着した花電車。今年も八月十三日から二十二日までまつりのPRのため華やかな飾り付けの電車が街を走りました。

記念乗車券の発行

第三回市電まつりを記念して、昨年に引き続き交通局から記念乗車券が発行されました。

この乗車券は、表面に市電沿線の観光地と旧型電車を、裏面に第二回市電まつりのようすがデザインされています。





皇太子御成婚記念 花電車の運行

六月三日から十二日まで皇太子御成婚を記念して、花電車が走りました。
電車の出発に当たっては、テープカットと地元の保育園児が参加したくす玉割りでお祝いをしました。



南22西15 グラウンド

ステージ、ピ
アガーデン、バザ
ー、緑日・子ども
広場のほか各種コ
ーナーに終日大勢
の市民が訪れまっ
りの雰囲気をつ
わいました。



電車事業所

市電との綱引き
や市電体験運転など、
市電とのふれあい
子供たちに人気で
した。また、市電の
歴史や工場見学な
だんは目にできな
い展示に、熱心な
学の列ができました。



市電まつり

ビデオの貸し出し

第三回市電まつりのようすを収録したビデオを貸し出しています。

詳細

中央区役所総務課広聴係

☎(231)2400



'93市電愛好団体 サミット開催

中央区の呼び掛けで、全国の市電愛好団体と電車事業者の代表が七月三十日に札幌で一堂に会し、市電とおした街づくりを目的として、各地の愛好団体の活動状況と市電を取り巻く環境などについて意見交換を行いました。

今回のサミットは、愛好団体としては初の試みで、今後の「市電復権」に向けて市民レベルでのネットワークづくりが期待されます。

なお、次回は広島市で開催される予定です。



市電愛好団体

サミット宣言書

電車のもつ社会的役割及びその魅力を深く認識し、札幌市中央区に集まった全国の電車愛好団体、電車事業者及び区は、その討論の結果、電車及びその今後のあり方について、次のとおり宣言する。

一 電車は、今日の車社会において、そのクリーン性、経済性、快適性、アクセシビリティから現在及び将来に向かって、市民が健康的で明るい社会を築くために最も重要な役割を果たすべき必要性の高い公共交通機関である。

一 電車の新型車両の導入、路線の拡充、利用者サービス等公共交通機関としての電車を守り、育て、活用するための各種運動を連携して展開する。

一 電車を中心とした活動をとおして国内外の市民、事業者等関係者が相互に交流し、友好関係を深める「電車のネットワーク」づくりを行う。

一 電車の存続・復活、写真、切符等の各種資料の保存、公開等により、広く市民に電車のもつ文化的・歴史的な価値についての認識を深める。

一 「電車の日」の制定に向け、広く市

民に電車の魅力及び電車を中心とした交通体系のあり方について提唱し、各種事業を行う。

一 電車沿線を取り巻く環境整備をはじめとして、市民が中心となった良好な景観形成、街づくり活動を推進する。

平成5年7月30日



札幌市電の会
函館市電の会
函館市電の会
とよはし市電を愛する会
路面電車を考える会
土佐電鉄の電車を愛する会
長崎路面電車同好会
日本路面電車同好会
札幌市交通局
函館市交通局
豊橋鉄道株式会社
名古屋鉄道株式会社
岡山電気軌道株式会社
広島電気株式会社
伊予鉄道株式会社
土佐電気鉄道株式会社
長崎電気軌道株式会社
札幌市中央区

ミュンヘン市電友の会訪問

九月二十五日から十月三日まで、戸澤明市電の会副会長ほか三人がミュンヘン市電友の会（フィリップ・ラインドル会長）を訪問し、交流を深めました。

ミュンヘン市電友の会とは、昨年、札幌市とミュンヘン市の姉妹都市提携二十周年の際に、同会のシューハルト夫妻を札幌に招きさまざまな交流を行いました。

今回の訪問は、これに対する答礼と市電が今なお多くの都市で活躍しているドイツの市電事情を調査するために行ったものです。

ミュンヘンでは、市電友の会主催による歓迎会に出席しました。また、同会の案内で実際に市電に乗り、ドイツの市電を肌で感じました。



▲ミュンヘン市電「姉妹都市札幌号」



▲ミュンヘン市電友の会主催の歓迎会



▲ミュンヘンの市電



▲リンゴジュースやワインを飲みながら観光ができる
フランクフルトの「リンゴ電車」



▲友の会会員の案内でミュンヘンの市電を視察

市電の絵作品コンクール

中央区内の小学生を対象に、市電に対する関心を深めてもらうことを目的とした「市電の絵」作品コンクールを開催しました。

市電や市電の走る街並み、市電まつりの様子などを題材とした作品を募集したところ、区内



入賞作品と入賞者のみなさん

の七つの小学校から、楽しく夢いっぱい作品二百二点の応募があり、最優秀賞一点、優秀賞五点、佳作二十点の合計二十六点が入賞しました。

これらの入賞作品は、十月二十三日に区民センターで行われた入賞者の表彰式の会場に展示されたあと、十月二十五日から三十一日までの七日間、「ギャラリー電車」と名付けた通常運行の市電四両の車内に展示され、たくさんの方の皆さんに見ていただき大変好評でした。

市電の絵作品コンクール 審査講評

子供たちは乗り物が大好きです。ビューと目の前を通り過ぎてしまう乗り物より、遠くからだんだん近づいてきて目の前にスーッと止まってくれる市電はとて身近で親しみがありません。それが子供たちの絵によく表れていてほほえましいのです。

電車のなかのふれあいを感じさせてくれる絵もあります。自分の夢も乗せてくれるような楽しい作品であふれていて、きつと乗ってきた人が「わあー楽しい」と言ってくれるに違いありません。今度は私も描いてみようという子供たちが増えてほしいですね。

入賞者

□最優秀賞(一人)

福塚 真人くん(創成小 二年)

□優秀賞(五人)

下村 愛弓さん(伏見小 一年)

遠山 里美さん(創成小 二年)

吉田 まいさん(幌南小 三年)

池田ゆづ子さん(桑園小 五年)

瀬戸 秀幸くん(大倉山小六年)

□佳作(二十人)

浅沼 桜子さん(二条小 一年)

堀 雄一朗くん(伏見小 一年)

佐々木大輔くん(伏見小 一年)

佐藤 勇太くん(伏見小 一年)

大場えりかさん(伏見小 一年)

高木 岳人くん(伏見小 一年)

及川 仁美さん(伏見小 一年)

中村 祐介くん(伏見小 一年)

加藤 里英さん(創成小 二年)

高橋 晃秀くん(創成小 二年)

本間 伯宗くん(創成小 二年)

吉田 優花さん(創成小 二年)

高野 健一くん(創成小 二年)

下出 大雅くん(伏見小 二年)

加賀美 悠くん(幌南小 三年)

斎藤 久くん(幌南小 三年)

宮崎 麻子さん(幌南小 三年)

中村友梨香さん(桑園小 五年)

氏家由里子さん(桑園小 五年)

松山由里子さん(桑園小 五年)

平成五年度の事業

市電の会では、第三回市電まつりと93市電愛好団体サミットへの参加、ドイツ・ミュンヘン市電友の会への訪問、市電の絵コンクールのほか、会で組織している四つの委員会（総務委員会・市電まつり委員会・みどりの委員会・街づくり委員会）のもとで各種の事業を行っています。

まず、雪解けとともに、市電沿線を走行するドライバーに走りやすいと好評な「市電軌道内の緑色塗装」の補修を行いました。

また、市電沿線の美化運動の一環として、市電沿線の清掃活動を行ったほか、電車事業所の花壇整備や「西4丁目」・「すすきの」電車事業所前「電停の木製プラント」の設置、市電まつりの前に市電沿線を花で飾り通りに潤いを与える飾花事業を行いました。

このほかにも、「市電」が市民に愛され、親しまれていくように、今後もさまざまな事業を進めていく予定です。

引き続き皆さんの温かいご支援ご協力をお願いいたします。



会員募集

市電の会では、賛助会員を募集しています。市電の好きな方なら、個人でも法人、サークルなどの団体でも結構です。

入会金は、個人千円、団体一万円です。会員には、会員バッジを差し上げるほか、会報「市電のふるさと」を送ります。

入会をご希望の方は、中央区役所や中央区内の各連絡所でお渡ししている入会申込書に入会金を添えて、事務局までご持参ください（郵送でも結構です）。

入会のお申し込みとお問い合わせは、市電の会事務局（中央区南三条西十一丁目、中央区役所市民課住民係内）☎（231）2400・内線220へ。

